

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて熟読してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

	危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
	注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上の注意

	危険
<ul style="list-style-type: none"> 本器の故障が原因で人命並びに社会的に重大な影響を与える恐れがある場所（医療関係、航空宇宙関係など）には使用しないでください。 	
	注意
<ul style="list-style-type: none"> 保守、点検は専門知識を有する人が定期的に行ってください。 必ず適用ルーバー（OSLP-1 (C), WLP-13 (C), SLS-17AF (S)）に取付けてキャビネット内で使用してください。 フィルタには表裏及び縦横の向きがあります。逆向きに取付けた場合、本来の性能が得られなくなりますのでご注意ください。 換気扇を吸気用として本器と組合せないでください。フィルタの直近で風を吸込むと、フィルタに蓄積された塩分が盤内に入り込む恐れがあります。 次のような場所では使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> 高温となる場所 腐食性ガスのある場所 振動、衝撃のある場所 有機溶剤のかかる場所 粉塵やオイルミストが多い場所 可燃性ガスのある場所 可燃性ガスが漏れる恐れのある場所 導電性粉塵（カーボン繊維、金属粉）のある場所 	

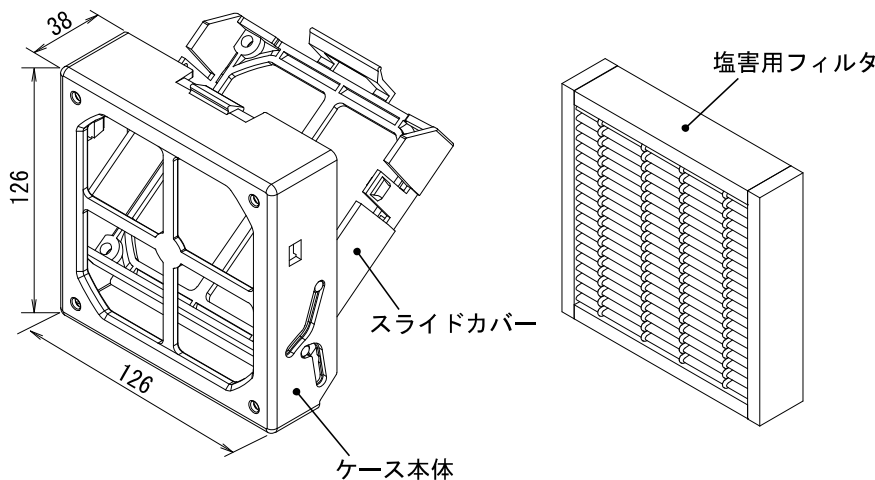
■仕様

●塩害用フィルタケース

品名記号	使用温度 (°C)	使用湿度 (%R.H)	除塵率 (%)	圧力損失 (Pa)		質量 (g)	適用ルーバー	取付可能換気扇
				初期圧損	最終圧損			
EFC-12	0~60	100以下	約90	52	200	約180	OSLP-1 (C), WLP-13 (C), SLS-17AF (S)	120角防湿タイプ, 120角防水タイプ

注) 1. 本器に使用している塩害用フィルタは海塩粒子に対して高捕集効率です。
2. 除塵率はJIS B9908 形式2 (比色法)によります。
3. 圧力損失はろ過風速1.0m/s時の値になります。

■各部名称



付属品

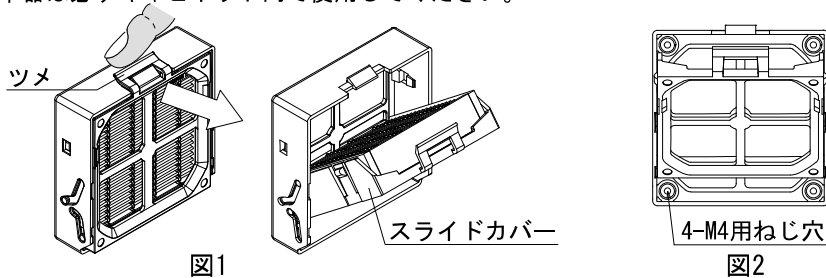
3点セムスなべ小ねじM4-12	4本
取扱説明書	1枚

■用途

本器は屋外用ルーバー（適用ルーバー：OSLP-1 (C), WLP-13 (C), SLS-17AF (S)）と組合せて使用し、塩害地区で使用されるキャビネット内に吸気される塩分を低減させる際にご利用ください。

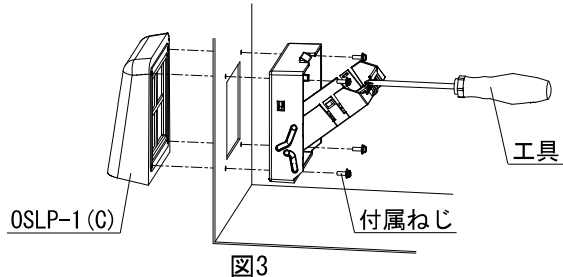
■取付方法

- ①図1のツメを軽く持ち上げそのまま矢印の方向に引き、スライドカバーを開いてください。
 - ②フィルタを取り出してください。
 - ③スライドカバーを最大に開くとねじ穴が見えますので、付属ねじにて屋外用ルーバー (OSLP-1 (C)、WLP-13 (C)、SLS-17AF (S)) の換気扇取付部にねじ止めしてください。(図2参照)
- 注) 1. 本器は必ずキャビネット内で使用してください。



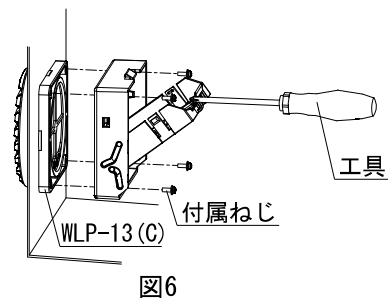
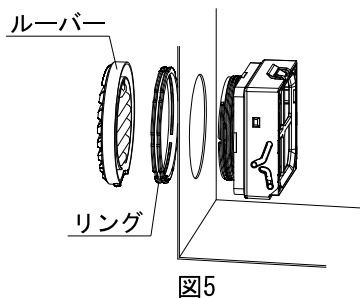
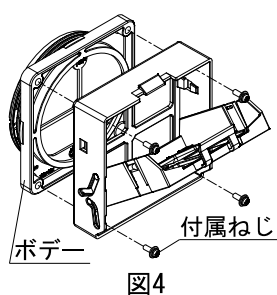
●フード付角形ルーバーOSLP-1 (C) に取付ける場合

- ①OSLP-1 (C) と本器でキャビネットを挟み、付属ねじで取付けてください。(図3参照)
- 注) 1. 取付けの際には、本器の厚さに加え「工具長さ」分の空間が必要です。



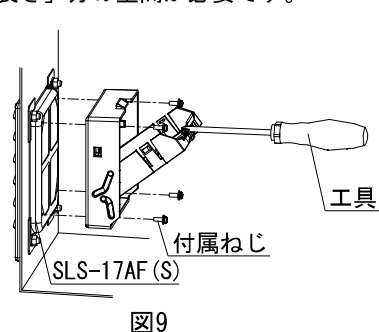
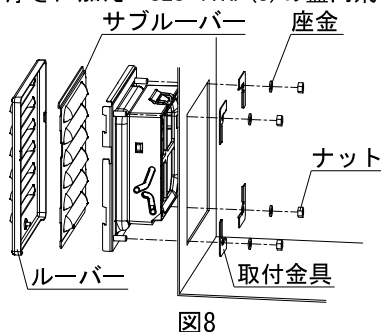
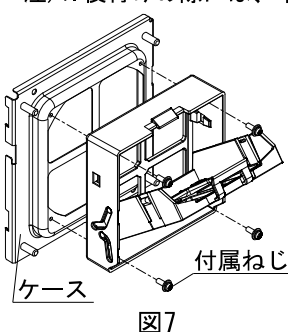
●丸形防水ルーバーWLP-13 (C) に取付ける場合

- ①WLP-13 (C) のボデーに、付属ねじで本器を取付けてください。(図4参照)
 - ②WLP-13 (C) に付属されている取扱説明書に従い、WLP-13 (C) をキャビネットに固定してください。(図5参照)
 - ・本器を後付けする場合、既に取付けてあるWLP-13 (C) に付属ねじで本器を取付けてください。(図6参照)
- 注) 1. 後付けの際には、本器の厚さに加え「WLP-13 (C) の盤内飛び出し」「工具長さ」分の空間が必要です。

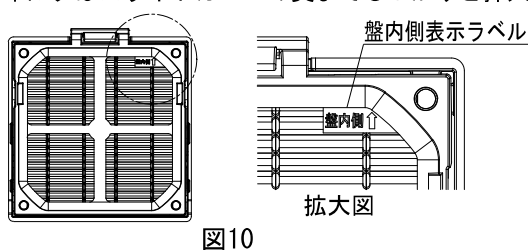


●ステンレス製ルーバーSLS-17AF (S) に取付ける場合

- ①SLS-17AF (S) のケースに、付属ねじで本器を取付けてください。(図7参照)
 - ②SLS-17AF (S) に付属されている取扱説明書に従い、SLS-17AF (S) をキャビネットに取付けてください。(図8参照)
 - ・本器を後付けする場合、既に取付けてあるSLS-17AF (S) に付属ねじで本器を取付けてください。(図9参照)
- 注) 1. 後付けの際には、本器の厚さに加え「SLS-17AF (S) の盤内飛び出し」「工具長さ」分の空間が必要です。



- ④フィルタの向きに注意してフィルタを挿入し、スライドカバーを閉じてください。この時、スライドカバーを閉じた状態でキャビネット内から盤内側表示ラベルが見えていることを確認してください。(図10参照)
- 注) 1. フィルタには表裏と縦横の方向性があります。フィルタの挿入方向を間違えると、十分な効果が得られません。フィルタの向きは「■オプション」の項を参照ください。
2. フィルタはスライドカバーの奥までしっかりと挿入してください。



■換気扇の取付(強制換気)

自然換気では温度上昇が大きい場合、換気扇の取付けにより強制換気への変更が可能です。

注)1. 換気扇は120mm角防湿タイプ(PF-125H(-2)M, PF-125CHL(-2)M)、又は120mm角防水タイプ(PF-125WJ(-2))をご使用ください。

2. 換気扇を吸気用として本器と組合せないでください。本器の直近で風を吸込むと、フィルタに蓄積された塩分が盤内に入り込む恐れがあります。

●ルーバーがOSLP-1(C)の場合

①本器に換気扇、フィンガーガードを、換気扇に付属されているねじで取付けてください。(図11参照)

注)1. 取付けの際には、本器の厚さに加え「換気扇厚さ」「換気扇取付ねじ長さ」「工具長さ」分の空間が必要です。

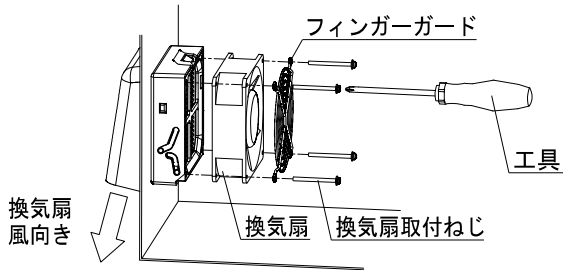


図11

●ルーバーがWLP-13(C)の場合

①「■取付方法」の項を参照し、WLP-13(C)のボデーに本器を取付けてください。

②本器に換気扇、フィンガーガードを、換気扇に付属されているねじで取付けてください。(図12参照)

③WLP-13(C)に付属されている取扱説明書に従い、WLP-13(C)をキャビネットに固定してください。(図13参照)

・換気扇を後付けする場合、既に取り付けてある本器に換気扇を取付けてください。(図14参照)

注)1. 後付けの際には、本器の厚さに加え「WLP-13(C)の盤内飛び出し」「換気扇厚さ」「換気扇取付ねじ長さ」「工具長さ」分の空間が必要です。

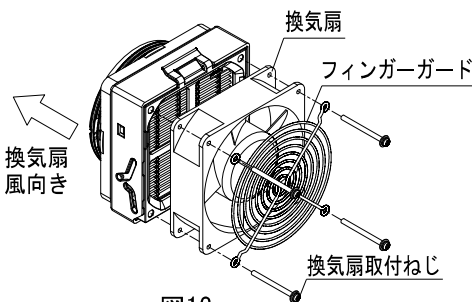


図12

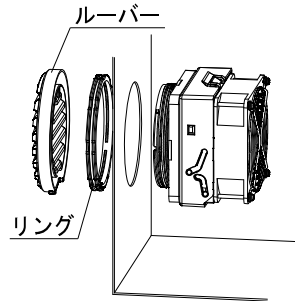


図13

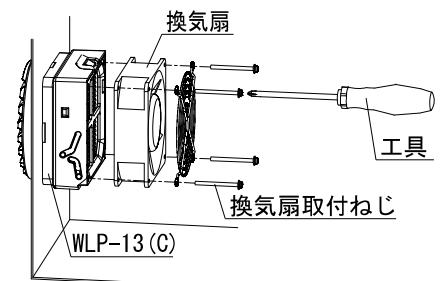


図14

●ルーバーがSLS-17AF(S)の場合

①「■取付方法」の項を参照し、SLS-17AF(S)のケースに本器を取付けてください。

②本器に換気扇、フィンガーガードを、換気扇に付属されているねじで取付けてください。(図15参照)

③SLS-17AF(S)に付属されている取扱説明書に従い、SLS-17AF(S)をキャビネットに固定してください。(図16参照)

・換気扇を後付けする場合、既に取り付けてある本器に換気扇を取付けてください。(図17参照)

注)1. 後付けの際には、本器の厚さに加え「SLS-17AF(S)の盤内飛び出し」「換気扇厚さ」「換気扇取付ねじ長さ」「工具長さ」分の空間が必要です。

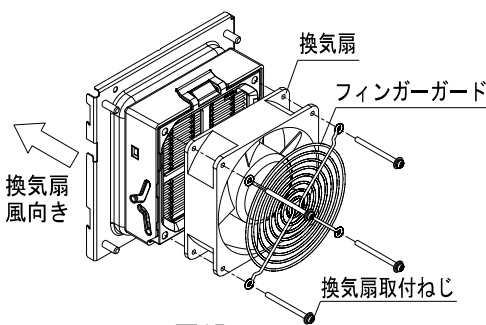


図15

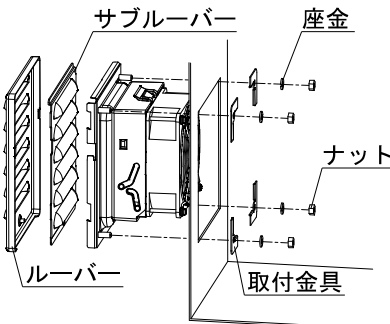


図16

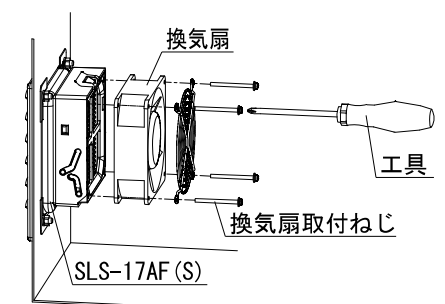
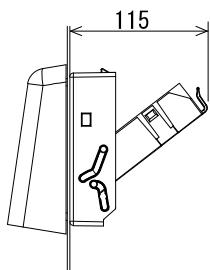


図17

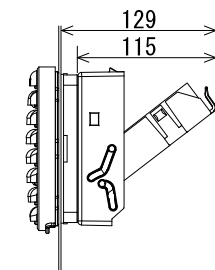
■フィルタ交換スペース

本器のスライドカバーが開いた状態の深さ寸法は115mmです。フィルタ交換には屋外用ルーバーの盤内飛び出し寸法を考慮し、115~130mm以上の空間が必要です。

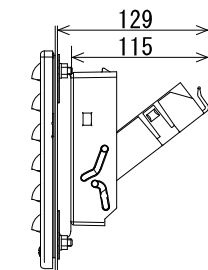
注)1. 換気扇を取付ける際には更に「換気扇厚さ」分の空間aが必要になります。



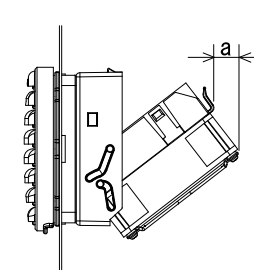
OSLP-1(C)の場合



WLP-13(C)の場合



SLS-17AF(S)の場合

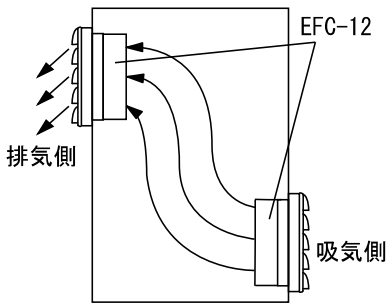


換気扇取付けの場合

	a
換気扇厚さ25mm	13
換気扇厚さ38mm	21

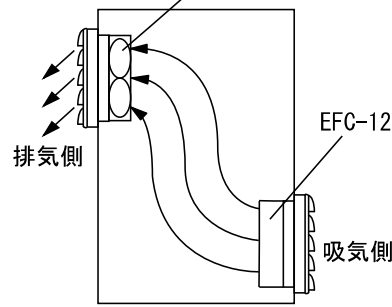
■使用方法

①自然換気



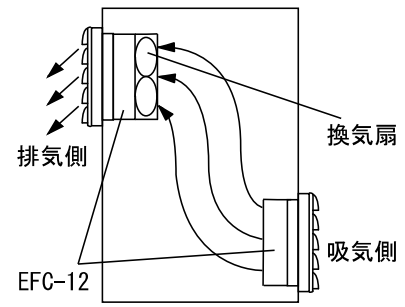
- ・吸気側と排気側ルーバーの両方に本器を取付けます。

②強制換気



- ・吸気側ルーバーに本器を取付け、排気側ルーバーに換気扇を取付けます。
- 注)1. 換気扇は連続運転させてください。換気扇が停止した場合、強風等により排気側から外気が入ることがあります。

③強制換気(温度調節器で制御する場合)



- ・吸気側と排気側ルーバーの両方に本器を取付け、排気側に換気扇を取付けます。(換気扇を温度調節器にて制御させた場合、設定温度以下では換気扇が停止するため、排気側にも本器を取付けてください。)

■保守点検

フィルタは定期的に交換してください。1年間使用したものは交換することをおすすめします。(交換の周期は使用環境により異なります)

なお、交換用のフィルタはオプション部品(■オプションの項を参照)として用意してありますので別途ご用意ください。

●フィルタ交換方法

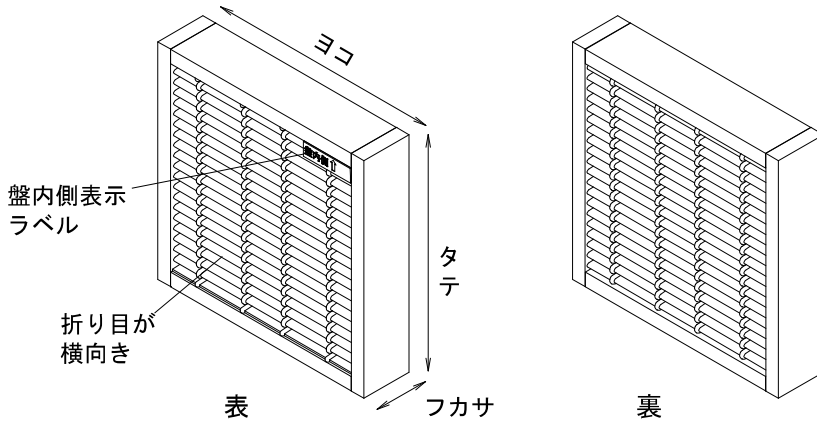
「■取付方法」の項を参照し、①、②、④の手順でフィルタを交換してください。

■オプション

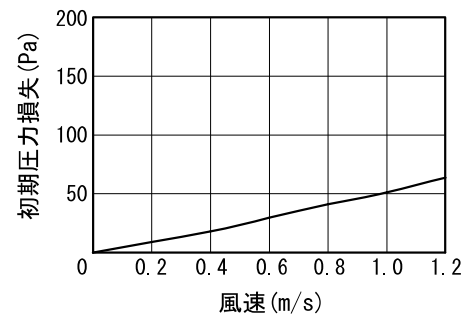
●塩害用フィルタ

品名記号	外形寸法(mm)			質量(g)	一梱入数(個)	交換の目安
	タテ	ヨコ	フカサ			
EFC-F12	114	114	25	約30	1	約1年

注)1. フィルタ交換の周期は使用環境により異なりますので、塩害の特別厳しい環境では約半年(目安)での交換をおすすめします。



風速-圧力損失特性



付属品

取扱説明書	1枚
-------	----

施工業者名

TEL

施工年月日

年

月

日

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

また、ご不明な点がございましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。

この取扱説明書の内容は2008年8月現在のものです。